

皆さま、初めまして。ダイバーシティ推進委員会副委員長の竹中と申します。今回より、「子育てパパ会計士の日常」という隔月掲載（連載数は未定です）の企画をスタートさせて頂くことになりました。

当企画を始めることになった経緯ですが、私がダイバーシティ推進委員会に所属させて頂くことになり何が出来るだろうと考えた際に、働く女性が増えてきた現代社会では夫婦間におけるパパ側の立ち位置や仕事の仕方なども以前に比べて大きく変わってきているはずであり、最近のパパの日常をお伝えすることでこれをお読みの皆さんと共有できる何かがあるのでは、と考えたことがきっかけです。

そこで誠に僭越ではありますが、私

竹中が子育て中の会計士パパを代表させて頂き、この記事を通して、普段の生活・業務の中でのハプニング・あるある話や、各種子育てパパ向けセミナーに出席した際の体験記、同じ状況の会計士パパへのインタビュー内容等について、皆さんに共有させて頂けたらと思っております。

皆さまにも気楽に目を通して頂けるようなエッセイ的な記事にできたらと考えておりますが、なにぶんこのような記事を書くのは初めての経験ですので、温かく見守って頂けますと幸いです。

さて、今回が第1回となりますので、簡単に自己紹介をさせて頂きたいと思っております。私は大手監査法人勤務のマネジャーでして、昨年7月に無事40

歳（数えて42歳の本厄です（汗））を迎えました。子供は長男が小1、長女が幼稚園年少で、いわゆる悪魔のイヤイヤ期は過ぎたものの、わがまま放題、暴れ放題の時期でございます。現在、私の仕事の中心は会計監査となりますので繁忙期における忙しさに関しては皆さまお察しの通りかと思っておりますが、我が法人における働き方改革の結果、昔と比較すると残業時間は減ってきたかと感じています（それでも、妻からは「全力を出せばもっと早く帰れるはず」と言われる日々です…）。

妻は会計士ではなく、17時30分上がりの時短勤務で一般事業会社に勤めており、仕事終わりに学童預けの息子と延長保育の娘を迎えに行っていますが、やむなく残業のケースもあるよう

ダイバーシティ推進委員会企画記事 「子育てパパ会計士の日常」第1回 竹中パパの場合

ダイバーシティ推進委員会 副委員長 竹中 陽介

で、日々苦戦している模様です。私が早く帰れる日は迎えを交代することもありますが、私が定時上がりを約束できる日が少なく、こちらもう少し努力せねばと反省の日々です。

妻との家庭内業務の分担は、私が平日遅くなることも多いため、夜は食器洗い、洗濯物の片付け、お米研ぎ辺りで「本日閉店」（できない日もちょくちょくあり）。朝は事業会社と比べると余裕があることが多いため、私が主に娘の幼稚園送りを担当していますが、出がけに娘がグズることも多く、（あまり大きな声では言えませんが）このせいで仕事を遅刻しかけたことも多々あります。時間がなくなるとつい焦って娘をしっかりとつけてしまうのですが、さらに泣きじゃくってしまい悪循

環でしかないため、いかに心を落ち着け、子供の目線に立ち、最後まで付き合っあげられるかどうか勝負であり、最近では成功率8割程度をキープしております。まあ実際には、家から幼稚園まではドアtoドアでたったの3分ほどなので、娘の機嫌さえ良ければほんの一瞬のことなのですが、意外とそうも限らないところが子育ての難しいところですね。

週末は上記に加え、主に習い事の送り迎えと子供の遊び相手を担当しています。昔は夜の寝かしつけのため、いかに昼間に疲れさせるかが勝負であり、近くの公園で子供と一緒に私もかなり体を張って遊んでいましたが、最近はそのもだいぶ落ち着き、家で過ごせるようになったためほっとしています。



以上、とりとめのない記事となり大変恐縮しておりますが、近畿会会員・準会員の皆さま、改めましてどうぞよろしくお願い致します。皆さまのご意見・ご感想を心よりお待ちしております。（特に会計士パパの皆さまより、家庭内業務分担に関するコメントをぜひ！）